

第5号様式（第7条関係）

会議録

会議の名称	令和2年度第1回清須市生涯学習推進計画検討会
開催日時	令和2年7月14日（火）午前10時～11時10分
開催場所	清洲市民センター 集会室
議題	<p>1 あいさつ</p> <p>2 会長、副会長選出</p> <p>3 議題</p> <p>（1） 清須市生涯学習推進計画（中間見直し骨子案）について</p> <p>（2） 清須市生涯学習推進計画（中間見直し）策定スケジュールの確認について</p> <p>（3） その他</p>
会議資料	<p>会議次第</p> <p>清須市生涯学習推進計画（中間見直し骨子案）</p> <p>清須市生涯学習推進計画（中間見直し）策定スケジュール</p> <p>別添1 委員名簿</p> <p>別添2 清須市生涯学習推進計画検討会設置要綱</p>
傍聴人の数	0人
出席委員	大村委員、岡松委員、和田委員、富田委員、河野委員 後藤委員、吉田委員、中田委員、西尾委員
欠席委員	河合委員
出席者（市）	齊藤教育長、加藤教育部長
事務局	<p>（生涯学習課）</p> <p>辻課長、藤田課長補佐、齋藤課長補佐、杉野森係長</p> <p>葛西主任主査、高味主査、近藤主事</p> <p>（スポーツ課）</p> <p>浅野課長、石田課長補佐</p>
会議の経過	<p>1 あいさつ</p> <p>（齊藤教育長よりあいさつ）</p> <p>2 会長、副会長選出</p> <p>大村委員を会長に、岡松委員を副会長に指名推薦</p> <p>3 議題</p>

## (1) 清須市生涯学習推進計画（中間見直し骨子案）について

### ○大村委員

それではただいまより次第にそって検討会を進めさせていただきます。

議題(1)「清須市生涯学習推進計画（中間見直し骨子案）について」事務局から説明をお願いします。

### ●事務局

資料に基づき説明

### ○大村委員

只今、事務局より説明がありました「清須市生涯学習推進計画（中間見直し骨子案）」について、ご質問、ご意見をいただければと思っております。

### ○岡松委員

コロナの状況の中での生涯学習というものを盛り込んだ方がよいのではないかと思います。

### ○和田委員

施設、文化財の予算については増加傾向にしていかないと、今後、段々衰退していきます。データベースなどを使いながら、間接的にかかる費用は抑えるところは抑え、予算を増加傾向にしていただきたいと思います。

### ○富田委員

文化協会は高齢者で構成されているクラブが多く、若い方に文化協会に目を向けてもらえるような事を考えていただけたらと思います。質問ですが、指定文化財というのがありますが、国指定、県指定、市指定の指定区分について教えてください。

### ●事務局

通常の流れは市の指定文化財になり価値によって県指定、それ以上の価値があれば国指定となっていくのが通常の流れになります。それ以外で非常に貴重なもので最初から国指定になるものもあります。

### ○河野委員

高齢化問題について、連携体制の構築を推進していただき、違う世代の人に理解してもらい、つながりを持っていけるといいと思います。

また、青少年や国際交流に関してもどのような活動がされているのかを広く知らせていただけるとよいと思います。

### ○後藤委員

スポーツが多様化されており、清須の施設で行っている人ばかりではありません。市外でスポーツ活動を行っている人の数は入っていないと思われるため、スポーツを行う人が減ったのではなく、利用者が減ったというだけの話ではないかと思えます。

また、学校の体育館、グラウンドを借りる場合に、コロナの関係があって、グラウンドは良いが、体育館はまだ貸せないという話を聞きます。もう少し気兼ねなく使える施設が増えるとありがたいと思います。

○吉田委員

事業を行う際に、その時のニーズにあった状況に合わせていく事が大切だと思います。また、一般市民の方々とも話し合い、意見を聞きながら変えていくことも大事なのかなという事を感じています。

○中田委員

未就園児親子を対象に事業を企画しておりますが、募集してもなかなか人が集まらず、もう少し周知を明確にさせていただいた方が良いかなと思います。私達自身が高齢化しており若手の育成など、課題はたくさんあると思います。

あいち朝日遺跡ミュージアムについて、11月22日オープン予定と聞いていますが、情報発信どのようにしているのかを聞きたいです。

●事務局

お話にありましたとおり11月22日がオープン予定となっております。ただ、この施設は愛知県の施設でございまして、市と県とタイアップ出来るところはしながら、どのように盛り上げていくかというところも検討しております。

○西尾委員

社会教育のからみで申し上げますと、完全週休2日制になったあたりで、社会教育、家庭教育、生涯教育に頼るところが学校現場非常に多かったと思います。今、現在が第二の転換期ではないかと思っています。なぜかと申しますと昨年、清須市でも、部活動ガイドラインというものを下ささせていただきました。今現在、中学校、平日1日、休日1日部活動休みでございまして、そして、休日も半日しか部活動ができません。中学生の子ども達、休日学校に来て部活動やっているのが、土日どちらかの午前または午後半日だけです。それ以外は子ども達は社会教育、家庭教育へ戻るという状況でございまして、さらに、教員の働き方改革というのが言われており、さらなる社会教育、家庭教育に頼らざるえない状態になってまいります。文科省の方も子どもの教育は学校教育、社会教育、家庭教育と三者がトライアングル一致団結してやっていくことが大切だと言っておりますので、今後ますます社会教育、家庭教育が充実してくることを願っております。

○大村会長

私の方から4点ほど意見を上げさせていただきます。まず一つ目はコロナの問題は今回の計画策定には避けて通れないと思っております。コロナと共にという社会を考えていく中で考えなくてはいけないのがICTの基盤整備

の問題です。これは学校においてICT基盤整備が急務と言われています。子ども一人にタブレット等のPC一台といった形でコンピューターを使った教育、家庭学習支援をしていくというのは今後、第2波、第3波がおそらく来るだろうという中で、もう必要に迫られていると思います。それは社会教育においても同じで、学校に行けずに子どもたちが家庭教育の中でICT教育を行っていくとすると、それぞれの家庭のネット環境の問題が出てきて、子どもによってなかなか学習に参加出来ないという子どもが出てきてしまう可能性がある。それを避けるためには公共の場所でアクセスポイントをどのようにして作っていくのかという問題があります。それは大人の問題としてもあって、社会教育は寄って、触れあって、学んでいくというのは大事なのですが、対面が無理でもリモートでネットを介して触れ合うということは可能なので、ICT基盤整備というのは子どもだけではなく、小さい子どもさんと保護者が地域的なつながりから切れてしまわないように、色んな形でつながるためには社会教育においてICT基盤整備は必要になってくる。ぜひそれを入れていただきたいです。

二つ目はコロナの問題でいくと、歩いていける地域社会教育の拠点が大事だということが出てきました。行動が制限される可能性が非常に高く歩いていけるところに拠点が無いと十分に生涯学習に参加出来ないのではないかと出てきています。これは市町村によって考え方が違うのですが、公民館を小学校区単位、中学校単位ごとに作っていきこうという市町村もあります。あるいは、今、学校を社会教育の拠点にしていこうという市町村もあって、学校を地域に開放していき拠点にしていこうという事もあります。いずれにしても歩いていける拠点を作っていきこうという施設計画、やはりそれが重要なのではないかと。市全体のすべての住民がそういった施設を活用出来る。そのような施設計画を考えるべきだと思います。

三つ目は今の施設の問題とかかわってくるのですが、先ほど学校教育、家庭教育、社会教育の三つのトライアングルという話がありましたが、地域学校協働活動ということで、「地域づくりと学校づくりを一緒にやっぺいこう。」「地域の住民も学校レクに参加しよう。」「学校の先生達も地域づくりに参加しよう。」そこから国、県も取り組んでいるのですが、残念ながら清須の計画にはそれがありません。今、コミュニティスクール、地域学校協働活動をつくるのは国の施策として非常に重要視されていて、ぜひ清須市でも地域学校協働活動についてお考えいただきたい。ただ、清須は他の市町のモデルになるような実践も蓄積されている町ですので、それを計画の中にちゃんと位置づけていくということで、進めていただいた方が良いのではないかと考えています。

四つ目は市民参加ということをもう少し位置づけていただいた方が良いかなと思っています。いわゆるP D C Aというすべての段階で市民が参加できる計画作り、これはこの会議がそうですが、トップの会議だけではなくて色々なところで、公民館であるとか社会教育施設でこういった生涯学習推進計画をつくっているという住民が知ることができて、そこに意見が言えるというような仕組みが必要だろうと、そしてその事業の実施、それからそのチェック、そうしたことにも市民が参加していけるといった仕組みを計画の中に書き込んでいただければと思います。この4点をお考えいただければと思いますので、よろしく願いいたします。

では事務局の方で今日出た意見を整理していただいて今後の計画作りに反映させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは議題の2に移りたいと思います。

## (2) 清須市生涯学習推進計画（中間見直し）策定スケジュールの確認について

○大村委員

続きまして、議題(2)清須市生涯学習推進計画（中間見直し）策定スケジュールの確認について事務局から説明をお願いいたします。

●事務局

資料に基づき説明

○大村委員

只今、事務局より説明がありました清須市生涯学習推進計画（中間見直し）策定スケジュールの確認について、皆様のご意見ご質問がございましたら、お願いいたします。特にもないようですので次に移ります。

## (3) その他

○大村委員

その他について事務局より、何かございますか。

●事務局

特にございません。

○大村会長

全体を通して何かご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。

質問等もないようですので、本日の第1回清須市生涯学習推進計画策定検討会はこれで終了いたします。

ご審議ありがとうございました。議事進行を事務局へお返しいたします。

●事務局

大村会長ありがとうございました。又、委員の皆様におかれましても、熱心に審査・審議をしていただきまして、ありがとうございました。

以上を持ちまして、第1回清須市生涯学習推進計画策定検討会を終了させて

いただきます。	
会 議 の 結 果	会議の経過に示したとおり
問 い 合 わ せ 先	教育委員会生涯学習課 0 5 2 - 4 0 0 - 2 9 1 1